

資料番号	2
------	---

令和6年度補助公共事業の内示状況について

令和6年5月17日
 課名 農林水産局農林水産総務課
 担当者 課長 和久井
 内線 3510

1 要旨・目的

農林水産局における令和6年度補助公共事業の内示状況を報告する。

2 概要

(1) 内示状況

- 令和6年度当初の補助公共事業の内示額は、8,980百万円（D列）となり、前年度の9,618百万円（B列）に対して93.4%となった。
- 国補正分を含めた令和6年度の内示額は、11,362百万円（J列）となり、前年度の12,134百万円（F列）に対して93.6%となった。
 このうち、復旧・復興分を除いた通常分については、令和6年度の内示額は、11,362百万円（L列）となり、前年度の10,814百万円（H列）に対して105.1%となった。
 農林水産省の一般公共事業予算の対前年度比は101.9%であり、これを上回る増となった。

(単位：百万円)

(単位：百万円)

区分	令和5年度当初		令和6年度当初			対前年度内示額比較	
	予算額	内示額	予算額	内示額	差引額	対前年差引額	対前年比
	A	B	C	D	D-C	D-B	D/B
農業農村	5,919	5,389	6,101	4,992	▲1,109	▲397	92.6%
漁場	226	226	254	254	0	28	112.4%
治山	2,459	2,459	2,246	2,210	▲36	▲249	89.9%
林道	999	983	1,368	1,011	▲357	29	102.9%
造林	631	561	508	513	5	▲49	91.3%
合計	10,233	9,618	10,477	8,980	▲1,497	▲638	93.4%

※ 単位未満を四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合がある。

令和5年度当初+令和4年度12月補正 (国補正分)+2月補正(国補正分)				令和6年度当初+令和5年度12月補正(国補正分) +2月補正(国補正分)				対前年度内示額比較				
予算額	内示額	復旧・復興分	通常分	予算額	内示額	復旧・復興分	通常分	差引額	対前年差引額	うち通常分	対前年比	うち通常分
E	F	G	H	I	J	K	L	J-I	J-F	L-H	J/F	L/H
7,483	6,953	0	6,953	7,928	6,818	0	6,818	▲1,109	▲135	▲135	98.1%	98.1%
226	226	0	226	254	254	0	254	0	28	28	112.4%	112.4%
3,152	3,152	1,320	1,832	2,453	2,418	0	2,418	▲36	▲734	585	76.7%	131.9%
1,010	994	0	994	1,368	1,011	0	1,011	▲357	17	17	101.7%	101.7%
878	809	0	809	855	860	0	860	5	51	51	106.4%	106.4%
12,749	12,134	1,320	10,814	12,859	11,362	0	11,362	▲1,497	▲772	547	93.6%	105.1%

(2) 主な増減理由（通常分）

ア 漁場：増加

需要が低迷しているかき殻について、増殖場への活用など新たな有効活用法の確立に向けた取組を開始することにより、所要額が増加したため。

イ 治山：増加

復旧・復興分に係る取組（治山激甚災害対策特別緊急事業）の終了に伴い、通常分の治山施設の整備に係る取組を強化することにより、所要額が増加したため。

3 今後の対応

「2025広島県農林水産業アクションプログラム」に基づき、生産性の高い持続可能な農林水産業の確立に向け、人口減少や物価高騰などの社会経済情勢の変化も踏まえた基盤整備を実施するとともに、ため池の総合対策や山地災害防止などの防災・減災に向けた取組を着実に推進する。